

こんなイベントやりました!

館長セミナー

生物多様性を考える (全10回)

5/10 (土)
スタート

生物多様性とは何か? 近年ダイナミックな動きの中で全地球的な問題になりつつある話題を10回にわたって学びます。第1回目はあいにくの雨天にも関わらず42名の方が受講されました。受講生は生物多様性という言葉の起こりからここ半年間の世界の動きまで、生物多様性の第1人者ならではのリアルタイムな話題の数々に聞き入りました。このセミナーは、これから9回続きます。

第2回目以降から受講希望の方も、これから申込みできますので、是非ともどうぞ。



丹波の恐竜化石第二次発掘報告会

5/5 (月)



三枝主任研究員から最新の第二次発掘の成果と今後について報告。成果としては、発掘された化石の個数は4300個で、現場から切り出されたプラスタージャケット(化石の含有部分の岩石を石膏で固めたもの)は合計7個。第三次発掘では頸部が発見される可能性があるなど、今後についてもふれました。セミナーに参加した人たちはメモをとったり、個別に質問に行くなどして大変熱心に話を聞いておられました。

フロントスタッフのイベント たんぽぽ切り紙あそび

5/3 (土)
~6 (火)

FLORA88でイベントを実施しました!

5/3 (土)
~5 (月)

ひとはくのお向かいのFLORA88のGWイベントステージで今年もイベントを実施しました。FLORA88にお越しくださったお客様に丹波の恐竜化石のお話や、やさしい化石のレプリカづくりを体験していただきました。その他、企画展「ファーブルにまなぶ」展のプレイベントトークでは、珍元齋(ちんげんさい)先生の「ファーブル ふん虫記」の講談や橋本研究員から「ファーブルにまなぶ」展についての紹介もしました。



たんぽぽの切り紙あそび

たんぽぽの切り紙のつくりかた

正方形の紙を使ったつくりかたを紹介します。

まず紙を半分に折って三角形を作ります。

もう一度半分に折って三角形を作ります。できるだけ小さく、かさをあわせるように折りましょ。

さらに半分に折って小さな三角形になります。はしめの四角い紙を回折つたことになり、かどの部分に型紙の先をあわせて型をなぞろう。

完成! つながってかさをとります。

【てんとう虫・かえる・ちゅう】

紙をたてに半分に折ってみよう。

型紙を合わせてなぞろう。折り目の部分に型紙の左側をあわせてね!

たんぽぽの作り方の をみてね! あとは同じだよ。

×ポイント

切るときはハサミよりも紙のほうを動かしながら切るのがコツ。細かい部分や細い部分から切っていく。慎重にゆっくり切りすすめます。

型紙は好きな大きさに拡大して大丈夫!

【てんとう虫】 【かえる】 【ちゅう】

×型紙

今回のイベントで作成したのは、たんぽぽに集まってくる虫や生き物たち。参加している子どもたちは型紙に合わせ、切ったり折ったり、切っていました。切り終わった紙を広げると、「うまくできた〜♪おうちに飾ろう!」という声があがっていました。この切り紙あそびのイベントは好評につき「ファーブルにまなぶ」展の会期中(9/20~11/30)も型紙を展示にまつわる昆虫にして実施する予定です。



ひとはくセミナー情報 (7~9月)

【8月のオープンセミナーの内容】

- 毎週土・日・月「昆虫標本づくり実演コーナー 2008」13-15時
16日・17日:「川魚の暮らし」11時半-12時、14-14時半
2日:「ソーラーパネルと自然再生」13時半-14時、15時半-16時
3日:「クイズ★らんちい博物館」14-14時半
10日:「鉱石を光らせよう」11-12時、13時半-15時
16日:「木と遊ぼう」14-15時
31日:「盛夏の公園の植物」14-15時

